

第7回認知神経リハビリテーションセミナー（大阪）

テーマ 「疼痛に対する認知神経リハビリテーションの理論と実際」

開催概要 認知神経リハビリテーションにおける疼痛へのアプローチに関しては、過去のコースで提示されたのみで、その具体的な考えや臨床展開について指導を受ける機会が十分であるとはいえない。本セミナーでは、疼痛の解釈を最新の神経科学的知見から概説した上で、認知神経リハビリテーションにおける疼痛の解釈、臨床展開の実際について、複数の臨床例を通じて学ぶことを目的とする。また、疼痛の病態の様々な側面に関して整理し、認知神経リハビリテーションの適応と限界についても学ぶ機会とする。

日 程 平成27年8月2日（日）

会 場 大阪府社会福祉協議会（大阪社会福祉指導センター）
5階多目的ホール（大阪市中央区中寺1-1-54）

2015年8月2日（日）

9:20～ 受付開始

基本概念

9:50～ オリエンテーション 奥埜

10:00～11:30 神経科学からみた疼痛の解釈
～認知神経リハビリテーションとの接点～ 信迫

11:40～12:30 認知神経リハビリテーションにおける疼痛の解釈 奥埜

臨床思考の実際

13:30～14:00 症例提示①～整形・脳卒中～ 奥埜

14:00～14:50 症例提示②～難治性疼痛～ 奥埜

15:00～15:50 症例提示③～非特異性腰痛～ 信迫

16:00～16:30 疼痛に対する認知神経リハビリテーションの適応と限界 信迫

16:30～ 質疑応答

16:45 終了予定